

(大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者の認定に関する申請書)

名古屋大学総長 殿

2022年 8月 22日

記入日

私は、名古屋大学における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者としての認定を申請します。

申請 対象:2022年度前期以前から在学生の者

- ◆ 記載事項に事実と相違があった場合、認定を取り消され、減免を打ち切られることがあるとともに、在学する学校から減免を受けた金額の支払を求められることがあることを承知しています。
- ◆ 授業料等減免の対象者の認定手続きにおいて、独立行政法人日本学生支援機構を通じ、名古屋大学が日本学生支援機構の保有する私の給付奨学金に関する情報の送付を受けること、及び日本学生支援機構が名古屋大学の保有する私の授業料等減免等に関する情報の送付を受けることに同意します。
- ◆ 現在、他の学校において、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免を受けておらず、当該授業料等減免の対象者の認定申請中でもありません。

※以下のすべての項目を申請者本人が記入してください。(*を附した項目については、該当者のみ記入すること。)

フリガナ	ヒガシヤマ サブロー	入学年月	2019年 4月 入学・編入学・転入学
氏名	東山 三郎	生年月日	(西暦) 2000年 5月 12日生 (21歳)
現住所	〒 464 - 8601 愛知県名古屋市千種区不老町1-2-3 那古野マンション101号室		
電話番号	090-1234-5678	東海国立大学機構 メールアドレス 機構メールアドレス 未取得者	higashiyama.saburo.●●s.mail.nagoya-u.ac.jp @
2022年度の学年を記入 ○○学部△△学科		学生番号 (新入生は後日記載)	121956789
学年 (新学期時)	4年	過去に本制度の支援を 受けた学校名、期間(*)	(期間/月数) [月間] 年 月~ 年 月
過去に他大学等で本制度の入学金減免を受けたことがありますか。		ある ・ ない	
日本学生支援機構の給付奨学金に関する情報 (いずれかの □に ✓印を付けてください。)			
※予約採用の採用候補者は、日本学生支援機構からの通知原本を添付するとともに、通知の登録番号を記入すること。			
<input type="checkbox"/>	予約採用候補者(新入生のみ)	【登録番号】	
<input type="checkbox"/>	前学校で奨学生採用者 (新編・転入生のみ)	編・転入元学校からの継続支援を希望します。 ※日本学生支援機構給付奨学金の継続に係る書類も併せて提出してください	
<input checked="" type="checkbox"/>	在学採用の申込予定者	直近の日本学生支援機構給付奨学金の在学採用申請期間内に申請を行います。	
<input type="checkbox"/>	家計急変の申込	在学採用の申込書類配付は8/1~8/31です。 申請を行います。	
名古屋大学の授業料免除 (後期以降の入学年度以降入学者は記入不要です。)			
※ 2019年度以前入学者のみ申請可能です。			
<input type="checkbox"/>	申請	名古屋大学の授業料免除申請書類一式(授業料免除申請書、所得等に関する証明書等)を添付しています。	
<input checked="" type="checkbox"/>	申請中 (後期のみ選択可能)	既に名古屋大学の授業料免除に「前後期同時申請済み」で、内容に変更はありません。	
<input type="checkbox"/>	変更申請 (後期のみ選択可能)	既に名古屋大学の授業料免除に「前後期同時申請済み」だが、家計状況等に変更が生じたため、変更申請を行います。変更に伴う名古屋大学授業料免除書類一式を添付しています。	
<input type="checkbox"/>	申請しない	大学等における修学の支援に関する法律による授業料減免の対象者の認定を受けることができなかった場合、授業料免除にはなりません。	

★ 申請書の作成にあたっての注意事項 ★

- イ 名古屋大学における修学の支援に関する法律による修学支援は、授業料等減免と給付奨学金により行うこととしております。このため、あらかじめ日本学生支援機構に給付奨学金の申込みを行ってください。給付奨学金の申込みがない場合、授業料等減免の認定ができない(授業料免除がされない)又は遅れる等の原因になります。
- なお、給付奨学金と授業料等減免の認定の要件は同一であるため、給付奨学金に申し込んだ結果、認定を受けることができなかった(給付奨学生として採用されなかった)場合は、同じ期間、修学の支援に関する法律による授業料等減免の支援についても受けることはできません。
- 2019年度以前入学者で、日本学生支援機構の給付型奨学金の申請資格がない者は、申請資格がないことの証明書類及び名古屋大学授業料免除申請書類の別紙6を提出の上、名古屋大学の授業料免除を申請可能です。
- ロ 給付奨学金に未申請の場合は、直近の給付奨学金の在学採用申請期間内に申請を行ってください。
- ハ 「日本学生支援機構の給付奨学金に関する情報」の欄について、予約採用における採用候補者は、採用候補者決定通知の登録番号を記入するとともに、採用候補者決定通知の原本を添付してください。
- ニ 過去に、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の支援を受けたことがある場合には、当該期間の月数を申告してください。
- ホ 入学年月について、編入学又は転学等により入学した場合は、その入学した年月を記入してください。
- ヘ 申請書に記載された内容及び提出された書類の情報は、授業料等減免の認定及び本学が実施する経済支援のために利用します。また、今後の授業料等減免制度の検討のため、統計資料の作成に利用する場合がありますが、作成に際しては個人が特定できないように処理します。

提出先:学生支援課(学生支援棟1階) 提出※切日:9月9日(金)必着